

【個人面談の感想】

面談をした方が良いのか、とても悩みました。もう半ば大人だし、親がそこまでの思いです。

そんなきぶんのまま、文化祭へ行くと娘からラインが入りました。

どうするの？どうするのは、あなたでしょ☺

そこで私は娘のいるテニス部のブースへ行きました。楽しそうに、ポップコーンを販売していました。本人に、面談行くよ！と伝えました？えっ、私？と意外な顔をしました。

気乗りしない娘と、面談の受付へ行き、本人も同席できますか？と問いました。

担当の人も、確認します！と部屋に入りました。直ぐ、大丈夫です！と言われ、親子で入室しました。

成績表を前にして、話を伺いました。全く危機感の無い本人に、私は呆れました。が、結果この成績表を見て私だけが話を伺っても、我が家の場合は無意味だったので、娘を連れて行って正解でした。先生達は、分かりやすく、今本人がどうするべきなのか、高校とは違う事を優しく伝えて下さいました。

私も日々言っていることですが、親子の言葉ではちっとも響かないのです。

その後何か変わった訳では無いのですが、あの時間を共有出来たことで、共通理解にはなったと思います。

大学生になったとはいえ、幼い娘ですので、面談はとても意義深い時間でした。

お時間のある保護者様、お子様を同伴して、ぜひ体験してくださいね。実りは多いと思います。

(看護1年保護者)

大学生ともなると様々な事を自己の責任において行わせなければいけないと思いつつ、やはり親としては心配ばかりの毎日。そんな大学生活も半年過ぎた頃個人面談をしていただきました。

一般的な大学とは異なり作業療法学科は、50人程のクラスなので、先生方の目が行き届いているのがよくわかりとても安心しました。

今後、専門的な学習や実習等、本人にとって大変なこともあるかと思いますが、陰ながら応援していこうと改めて思いました。

(作業1年保護者)

クラスアドバイザーお二人と個人面談をしていただき、非常に良かったと思います。

気になっていたキャンパスでの様子も、実習時などの話からまずまず大丈夫かなという安心感と、成績に基づいたアドバイスもいただけ、参考になりました。

1年次はゆるゆるのカリキュラムですが、2年次からのハードなスケジュールに向けて下支えになるよう、後期も頑張っで欲しいと、ここで確認がとれました。

是非来年も面談は参加したいと思います。

(臨床1年保護者)

初めての試験があり、勉強面は大丈夫かなと思って面談をお願いしました。

今は覚えることが多く大変だが、これからの授業や実習で活かされていきますよ、との事でした。

気さくにお話していただき、安心いたしました。

(理学1年保護者)

学校での様子来年2月にひかえた実習先の様子を聞くことができ貴重な時間でした。

先生方は お忙しい時間を都合つけてくださり とても ありがたいです

これからも 継続を希望します

(理学2年保護者)

私は毎年個人面談に行っています。それは先生が親身に話を聞いてくださるので様々な不安が解消されるからです。個人面談に行くと足取りも軽く帰れますので、是非おすすめいたします。

(理学4年 保護者)

個人面談も今年で、4回目です。今年も主人と二人で行きました。

ふじみ野で一人暮らしの息子のことは、4年経っても、よくわかりません。毎年、面談で見せて頂ける成績表を見て、先生とお話して、息子の様子がわかりほっとしています。大学生で一人暮らしをしている息子に対して、過干渉になって自立出来なくても困るし、無関心でもいけない微妙な距離が必要だと思える時期に、先生から普段の様子や国家試験までの流れを伺い、安心しました。文京学院大学に入って、本当に良かったと親子で思っています。個人面談は、ずっと続けてもらいたいと思います。(理学4年 保護者)

4年生なので日頃の学校生活もですが、就職活動の事、国家試験対策等についてお話

しを伺いました。国家試験対策に関しては先生方も色々考えて下さっていて安心しました。親は健康管理に気を付けて、無事最終目標である国家試験合格にむけて頑張ってもらいたいです。

(理学4年 保護者)